

子どもたちの関心を惹き、先生方の負担を軽減する。

スクールガーディアンだから提供できる

ICT教育プログラム3つの特徴。

POINT 1

インターネットリテラシーの基礎からSNS体験まで段階に併せたコンテンツを提供。

スクールガーディアンでは、2015年度より神奈川県川崎市の洗足学園中学高等学校と共同で「ICTを活用する人材育成のための5ヶ年プロジェクト」を推進しています。

洗足学園中学高等学校に在籍する中学1年から高校2年までの生徒約1,250名に対して年間10コマずつ、計50コマ分のICTコンテンツを作成し、先生方の協力の下で私たち自身が授業を行ってきました。

初年度の中学1年・2年はメディアリテラシー講座から気づいたことや自分で決めたルールなどを「日めくりカレンダー」の形にすることで、クラス全体・学年全体の共通認識を作りました。



中学3年から高校2年はソーシャルネットワークの危険性をグループワークで話し合い、まとめました。自分自身・保護者・被害者・加害者・サービス運営者など、それぞれの立場となり考えた上で、インターネットを使うための、自分自身のガイドライン(ソーシャルメディアポリシー)を作成・発表しました。

2年目となる2016年度以降も修学旅行の準備と絡めて、クラウドなSNSを活用したコミュニケーション体験を取入れたり、社会人では必要不可欠なメール、スライド、ドキュメント、スケジュール管理の体験や、google classroomを活用した共同作業など、生徒の習熟度に併せたコンテンツを提供しています。

POINT 2

ICT教育を推進するための基礎知識もお任せください。



パソコンやタブレットなどICT機器を用いた授業を行うためには、それに適したコンテンツを作る必要がありますが、学年によっては機器を扱うための知識や、インターネットリテラシーの基礎知識も必要です。スクールガーディアンでは全国の私立中高約240校のネットパトロールと年間200回に及ぶインターネットリテラシー啓発講演を行っているため、子どもたちの間で流行しているサービスや、それに伴う最新のトラブル事例をお伝えできます。

学年の違いは勿論のこと、学校ごとにインターネットに関する利用状況やスマートフォンの所持ルールなどは異なることが多いため、現状生じている問題をヒアリングし、各学校様に適したリテラシーコンテンツを作成・提供することも可能です。

POINT 3

授業2コマから始められます。

私たちが提供するICT教育プログラムは、授業2コマで完結するものから、年間に渡り複数回のカリキュラムを組んで行うものまで、学校様のご要望に併せた形で提供をしたり、ご提案することが可能です。また、タブレットなどのICT機器導入をご検討の学校様には、準備段階としてICT機器を使用しないコンテンツの提供をおすすめしています。



- ・ ICT 教育プログラム10コマパック (年間パック) ----- 要相談
- ・ ICT 教育プログラム4コマパック (学期パック) ----- 要相談
- ・ ICT 教育プログラム2コマパック (スターターパック) ----- 要相談

※上記いずれも1学年5クラス40名で実施した場合の参考価格です。※講師・支援員派遣、ICT教育プログラム用コンテンツ提供を含みます。
※内容・クラス数に応じて料金変動しますので詳細はお問い合わせください。

- ・ ICT 教育プログラムコンテンツ提供のみ (2コマ) ----- 要相談

※上記は内容にカスタマイズが生じない既存のプログラム提供の場合の価格です。※ご要望に応じて内容を変更する場合には別途費用が掛かります。